2020 ベネッセ
教育情報
フォーラム

Benesse

中学準備セミナー　東京都

《第1部》
新しい学習指導要領と
入試のしくみ

◆この資料の情報は、令和2年9月30日までの発表内容に基づいて記載しています。
◆セミナー（ライブ/録画）では、投影のみの資料を用いて説明する場合があります。

©Benesse Corporation.All rights reserved.

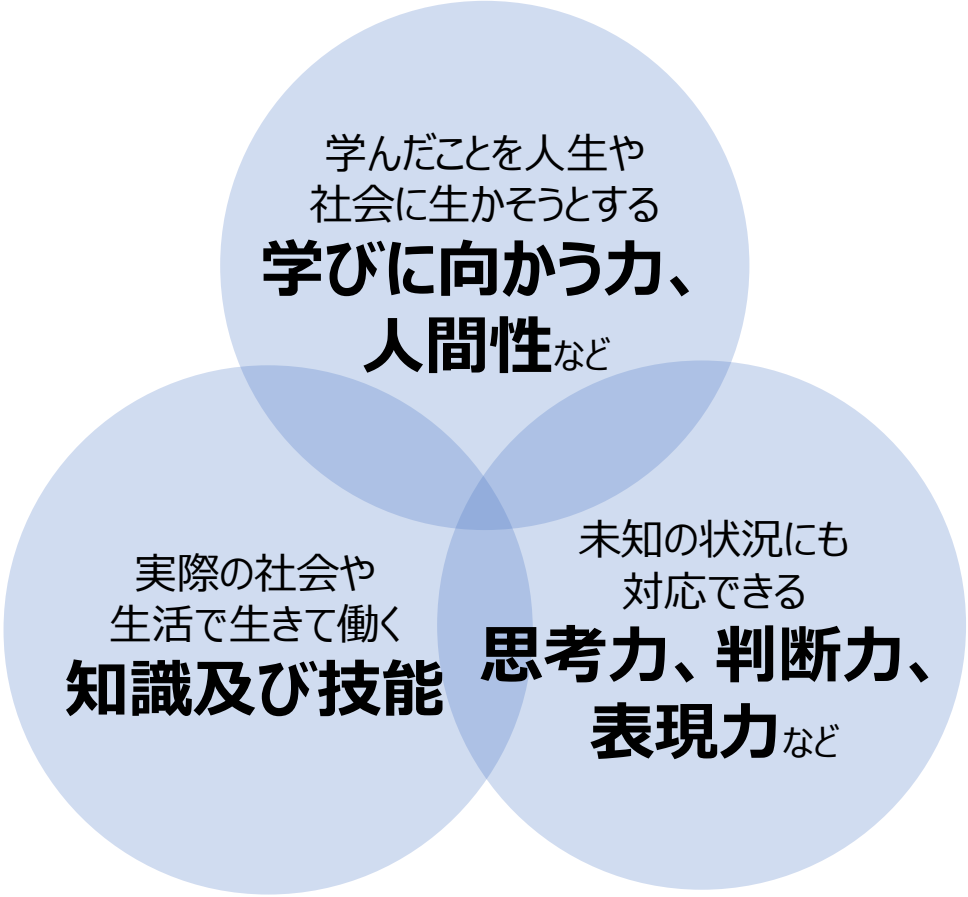
新しい学習指導要領のポイント

○「生きる力 ～学びの，その先へ～」

情報化や技術革新，グローバル化等変化の激しい社会を生きるために必要な力である「生きる力」を，日々の授業での学びを通して，一人一人の子供たちに確実に育成することを目指す。

「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の視点からの授業改善」と「カリキュラム・マネジメント」により，これらの三つの資質・能力をバランス良く育むことを目指す。

○何ができるようになるか ～「資質・能力の三つの柱」～



文部科学省「新しい学習指導要領　中学生の保護者の方へ」（リーフレット），「新しい学習指導要領リーフレット　制作後記～リーフレットを読み解くためのヒント～ 」より

©Benesse Corporation.All rights reserved.

新しい学習指導要領のポイント

○何を学ぶか～具体的に取り組むこと・これからも重視すること～

下記のほかに、「体験活動」「キャリア教育」「起業に関する教育」「金融教育」「防災・安全教育」「国土に関する教育」なども充実

- プログラミング教育
- 外国語教育
- 道徳教育
- 言語能力の育成
- 理数教育
- 伝統や文化に関する教育
- 主権者教育
- 消費者教育
- 特別支援教育

「特別の教科 道徳」では、生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて、認め、励ますための評価（記述式）を行います。特定の考え方を押し付けたり、評価を入試で使ったりしません。

文部科学省「新しい学習指導要領　中学生の保護者の方へ」（リーフレット）より

©Benesse Corporation. All rights reserved.

具体的な学習内容の変化（英語の例）

外国語教育　「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の力を総合的に育みます。

■新しい学習指導要領では「話すこと」の内容が［やり取り］と［発表］に分かれ、より具体的な内容に。 ※以下は［やり取り］の部分を抜粋

エ　話すこと［やり取り］

(ｱ) 関心のある事柄について，相手からの質問に対し，その場で適切に応答したり，関連する質問をしたりして，互いに会話を継続する活動。

(ｲ) 日常的な話題について，伝えようとする内容を整理し，自分で作成したメモなどを活用しながら相手と口頭で伝え合う活動。

(ｳ) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき，読み取ったことや感じたこと，考えたことなどを伝えた上で，相手からの質問に対して適切に応答したり自ら質問し返したりする活動。

文部科学省「中学校学習指導要領」（平成29年3月31日公示）より

＜具体的な変化のポイント＞

●語彙数の増加

1600～1800語程度に（現行1200語程度）

●文法項目の追加

（例）仮定法・現在完了進行形（高校から中学へ）

●「目的・場面・状況」をふまえた英語力の育成

実際の使用場面やコミュニケーションの目的が設定された中で学び、目的・場面・状況に応じて使える力を育成。

●発信力の育成

準備しての活動だけでなく即興的な話す活動（やりとり、発表）や、まとまりのある内容を話す・書く活動、等。

＜参照資料＞
○中学校学習指導要領８平成29年3月31日公示）　比較対象表（文科省）　○中央教育審議会　外国語ワーキンググループにおける審議の取りまとめ（文科省）　○中学校学習指導要領（平成29年告示）解説　外国語編（文科省）

©Benesse Corporation.All rights reserved.

具体的な学習内容の変化（数学の例）

理数教育

観察、実験などによる科学的に探究する学習活動や、**データを分析**し、**課題を解決するための統計教育**を充実します。

●領域の名称を変更（数学）

現行	新学習指導要領
A.数と式	A.数と式
B.関数	B.関数
C.図形	C.図形
D.資料の活用 →	**D.データの活用**

【例1】中1「累積度数」（高校から中学へ）

（例）30人のゲームの得点

得点（点）	度数（人）	累積度数（人）
0	3	3
5	6	9
10	13	22
15	8	30
合計	30	

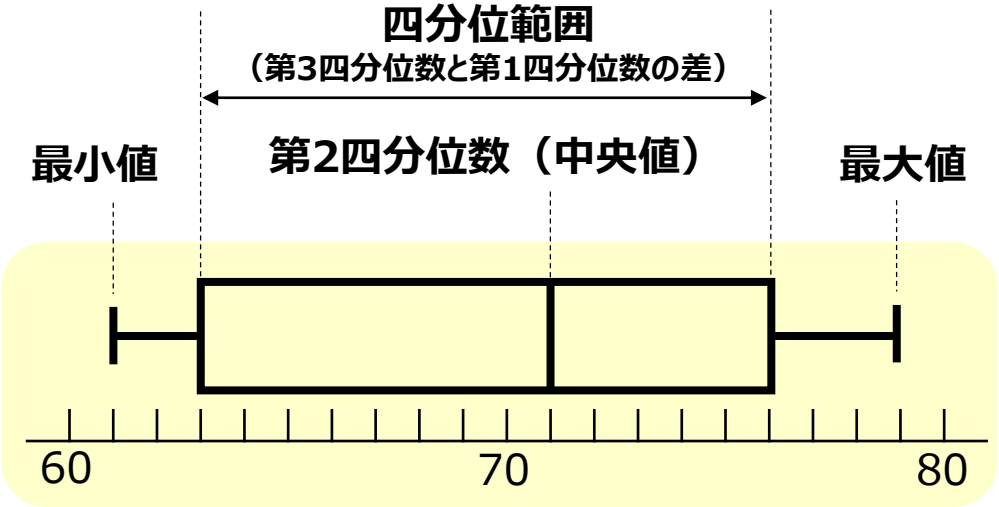
【例2】中2「四分位範囲」「箱ひげ図」（高校から中学へ）

（例）7人のテストの得点

61，63，65，71，73，76，79

（下位のデータの中央値）→**第1四分位数**

（上位のデータの中央値）→**第3四分位数**



文部科学省「中学校学習指導要領（平成29年3月31日公示）比較対象表」，「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説　数学編」より

©Benesse Corporation.All rights reserved.

都立高校の入学者選抜（全日制）

推薦入試

総合成績の**50%以内**

調査書（評定のみ） ＋ 個人面接 集団討論※1 ＋ 小論文・作文、実技検査 その他の検査

いずれか１つ以上の検査をすべての高校で実施

すべて合計した**総合成績**によって決定。高校・学科によって配点は異なる。

※1　令和3年度入試では、集団討論は行わない。

一般入試

学力検査 ＋ 調査書（評定のみ） ＋（小論文・作文 面接、実技検査 ―部の高校・学科等で実施）

5教科 500点満点※2

実技教科は2倍 65点満点

（**700点満点**に換算）＋（**300点満点**に換算）＝（計**1000点満点**）の**総合得点**により決定

学力検査7 ： 調査書3 ※3

※2　傾斜配点を実施する高校・学科では異なる。
※3　体育・芸術に関する学科は、学力検査3教科300点満点、調査書75点満点、学力検査：調査書は6:4で算出。

©Benesse Corporation.All rights reserved.

最新情報～東京都教育委員会の発表内容

令和3年度の変更点（一部）

出願は、推薦選抜・一般選抜において、入学願書等の書類を、原則として郵送による提出に変更。なお、一部の都立高校（立川高校）で、Web出願を試行。

合格発表は、合格者の受検番号を都立高校内に掲示に加え、Webへの掲載も実施。

高校の配置・学科の改編

2021年度入試

・江北高校の夜間定時制課程の閉課程により併置を解消
・赤羽商業高校を改編し、赤羽北桜高校（仮称）を設置
・併設型中高一貫教育校（富士高校・武蔵高校）の高校募集を停止

2022年度入試

・荒川商業高校を改編し、足立地区チャレンジスクールを設置
・立川高校の普通科の一部を理数科に改編
・併設型中高一貫教育校（両国高校・大泉高校）の高校募集を停止

中学校英語スピーキングテスト

	2021年度	2022年度
名称	確認プレテスト②	本実施
対象	中学3年生全員	中学3年生全員
都立入試への活用	なし	活用開始（予定）

©Benesse Corporation.All rights reserved.

私立高校の選抜のしくみ

■東京都内の私立高校入試においては、内申点が極めて重要

12月に事前相談がある

A推薦	調査書		＋	面接（1月）	＋	その他
	評定	記載事項				
	極めて重要	検定等により加点も。		参考程度の場合が多い。		
一般 併願 優遇	調査書		＋	学力試験（2月）	＋	面接 その他
	評定	記載事項				
	極めて重要	検定等により加点も。		スライド合格の場合も。（不合格は一部）		参考程度
一般 オープン	調査書		＋	学力試験（2月）	＋	面接 その他
	評定	記載事項				
	参考程度のことが多い。			**極めて重要**		参考程度

©Benesse Corporation.All rights reserved.

中学校の評価のしくみ

■中学校におけるさまざまな学習の状況が観点別に評価され、観点別評価を総括して評定がつけられます。

中学校での
さまざまな
学習活動

- 定期テスト
- 授業中の取り組み
- 提出物

成績表（例）

▼観点別評価（A･B･C）

▼評定（5段階）

教科	観点別学習状況				評定		
	観点	1学期	2学期	学年	1学期	2学期	学年
国語	国語への関心・意欲・態度	A	A		5	4	
	話す・聞く能力	A	B				
	書く能力	A	A				
	読む能力	A	B				
	言語についての知識・理解・技能	A	A				
社会	社会的事象への関心・意欲・態度	B	A		4	5	
	社会的な思考・判断・表現	A	A				
	資料活用の技能	B	A				
	社会的事象についての知識・理解	A	A				
数学	数学への関心・意欲・態度	B	A		3	4	
	数学的な見方や考え方	B	B				
	数学的な技能	A	A				
	数量や図形などについての知識・理解	B	A				

※令和2年度における観点を掲載しています。
※成績表（通知表）の書式は中学校等によって異なります。

©Benesse Corporation.All rights reserved.

新学習指導要領～学習評価の変更

【変わること】令和3年度から、観点別評価の観点が4観点から3観点に変わります。

現在は4観点

- 知識・理解
- 技能
- 思考・判断・表現
- 関心・意欲・態度

令和3年度から3観点に！

1. **知識・技能**
2. **思考・判断・表現**
3. **主体的に学習に取り組む態度**

【変わらないこと】これまでと同様に、定期テストだけでなく、授業中の取り組み状況や提出物なども評価の対象になります。

《さまざまな学習活動》

- 定期テスト
- 授業中の取り組み
- 提出物

《観点別評価》

- 知識・技能
- 思考・判断・表現
- 主体的に学習に取り組む態度

©Benesse Corporation.All rights reserved.

第１部のまとめ

■令和4年度以降の入試は、新しい学習指導要領で学習した内容から出題される。（移行措置の内容もしっかり定着をはかっておく必要がある。）

■学習評価も変更になる。観点別評価の観点は3観点になる。

■すべての観点が大切だが、特に「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」が重要である。

■これまでと同様に、定期テストだけでなく、授業中の取り組み状況や提出物なども評価の対象となる。

MEMO

2020 ベネッセ
教育情報
フォーラム

Benesse

中学準備セミナー　東京都

《第2部》
中学校で身につけたい力と学習のポイント

©Benesse Corporation.All rights reserved.

入試問題から逆算する！

中学校で身につけたい知識・技能（1）

■毎日の学習で、基礎的な知識・技能をしっかり身につける！

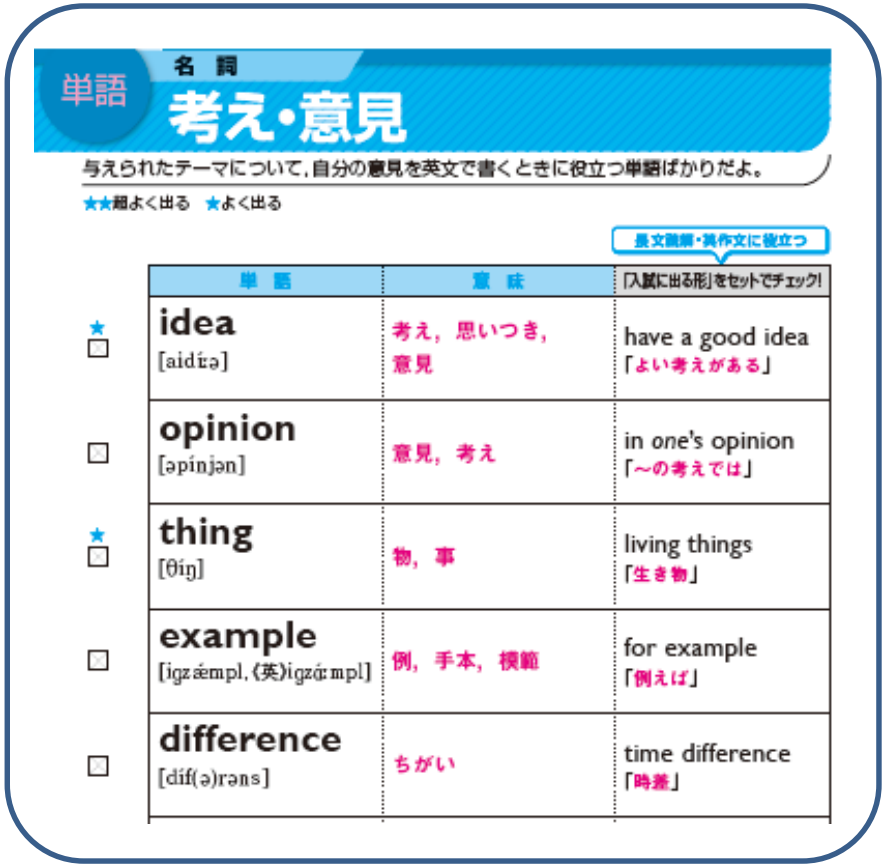
英語

●「**単語・熟語**」を確実に覚える。
例文と一緒に覚えて、使い方も含めてマスターしておく。

国語

●基礎知識（漢字・語句・文法など）は**中学校の授業**や**定期テスト対策**で身につける。

●漢字は**意味や使い方**をあわせて覚える。



単語　名詞

考え・意見

与えられたテーマについて，自分の意見を英文で書くときに役立つ単語ばかりだよ。

★★超よく出る　★よく出る

長文読解・英作文に役立つ

	単語	意味	「入試に出る形」をセットでチェック!
★ □	idea [aidíːə]	考え，思いつき，意見	have a good idea「よい考えがある」
□	opinion [əpínjən]	意見，考え	in one's opinion「～の考えでは」
★ □	thing [θiŋ]	物，事	living things「生き物」
□	example [igzǽmpl, (英)igzɑ́ːmpl]	例，手本，模範	for example「例えば」
□	difference [dífə(ə)rəns]	ちがい	time difference「時差」

※進研ゼミ＜入試によく出る基礎　英語＞より

©Benesse Corporation.All rights reserved.

入試問題から逆算する！

中学校で身につけたい知識・技能（2）

数学

●基礎的な**計算力**を確実に。
文字と式、方程式は計算問題だけでなく、関数や図形の得点にも影響！

●わからない問題は式や図・表をかいてみる。

【例】確率
大小2つのサイコロを投げるとき

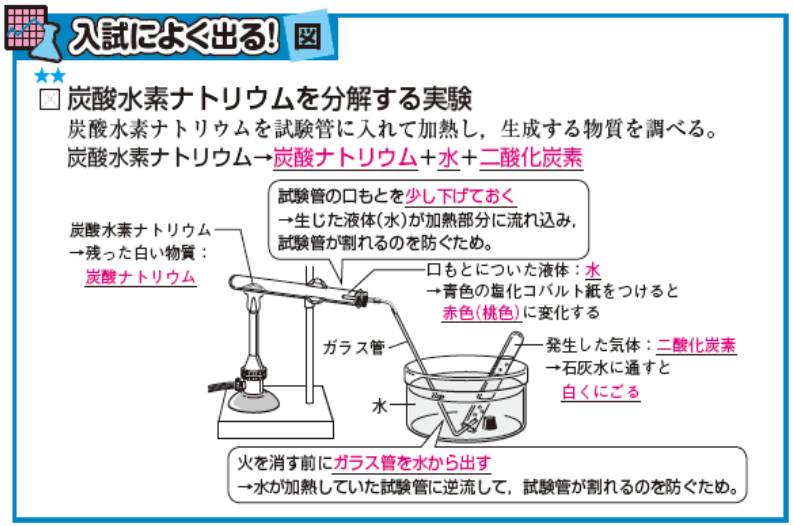
6×6の表をかく

大＼小	1	2	3	4	5	6
1						
2						
3						
4						
5						
6						

理科

●基礎知識を確実に。特に用語は**意味を理解**して覚える！

●入試の題材の多くは「**実験**」や「**観察**」。
中学校の実験の授業を活用して、特に実験の**目的**や**手順**をよく理解しておく。



※進研ゼミ＜入試によく出る基礎　理科＞より

©Benesse Corporation.All rights reserved.

入試問題から逆算する！

中学校で身につけたい知識・技能（3）

社会

●基礎知識を確実に。特に用語は**意味を理解**し、なるべく**漢字**で書いて覚える！

●「**理由**」や「**背景**」を理解してから暗記すること！

●地理だけでなく、歴史などで学習する**地名・国名・都道府県名**は地図上の位置を把握しておく。

※進研ゼミ＜入試によく出る基礎　社会＞より

全教科共通

●中学校の学習、家庭学習、その他のさまざまな活動を通して、興味・関心の幅を広げる。（新聞・ニュース・読書・体験活動など）

©Benesse Corporation.All rights reserved.

入試問題から逆算する！

中学校で身につけたい知識・技能（4）

【入試問題の例】「知識・技能」と「思考・判断・表現」との違い

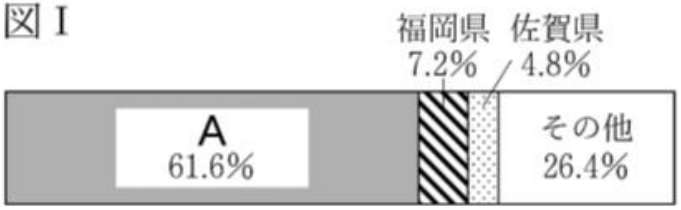
3　Ｓさんのクラスは，班に分かれて食料にかかわることがらについて調べた。次の問いに答えなさい。

(1)　Ｓさんの班は，わが国の１世帯当たりのパンに対する年間支出額が増加していることから，パンの原料となる小麦の生産に関することがらについて調べた。

①　図Ｉは，2018（平成30）年における，小麦の収穫量の多い上位３都道府県を示したものである。Ａに当たる都道府県名を書きなさい。

基礎知識

図Ｉ



（公益財団法人　矢野恒太記念会　『日本国勢図会　2019／20年版』により作成）

②　表Ｉは，2013年の，アメリカ合衆国，インド，中国，ロシアにおける，小麦の生産量，輸入量，輸出量をそれぞれ示したものである。表Ｉ中の**ア**～**エ**のうち，中国に当たるものを一つ選び，記号を○で囲みなさい。

知識を活用した
思考・判断

表Ｉ　小麦の生産量，輸入量，輸出量（千ｔ）

	生産量	輸入量	輸出量
ア	121,926	5,666	563
イ	93,510	27	7,168
ウ	57,967	5,491	34,691
エ	52,091	1,360	14,243

（公益財団法人　矢野恒太記念会　『世界国勢図会　2018／19年版』により作成）

令和2年度　大阪府公立高校学力検査問題（社会）大問3（1）①・②より

MEMO

©Benesse Corporation.All rights reserved.

中学校で身につけたい思考力・判断力・表現力（1）

■複雑な思考過程も、分解すると一つ一つの動作の積み重ね！

数学の例

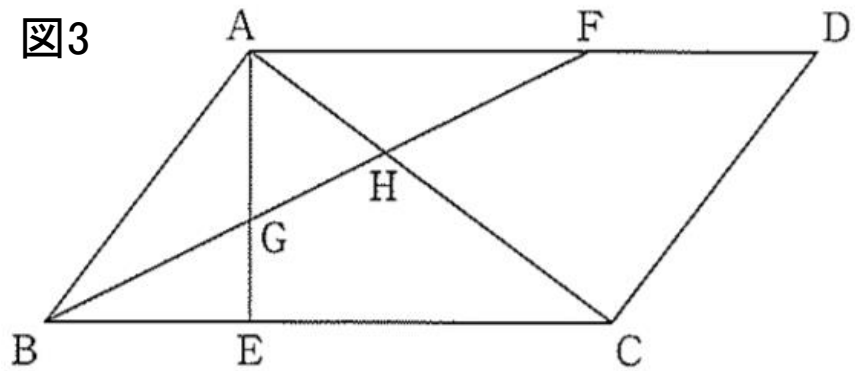
●関数や図形の問題では、わかっていること・わかったことを**図に書き込む**。

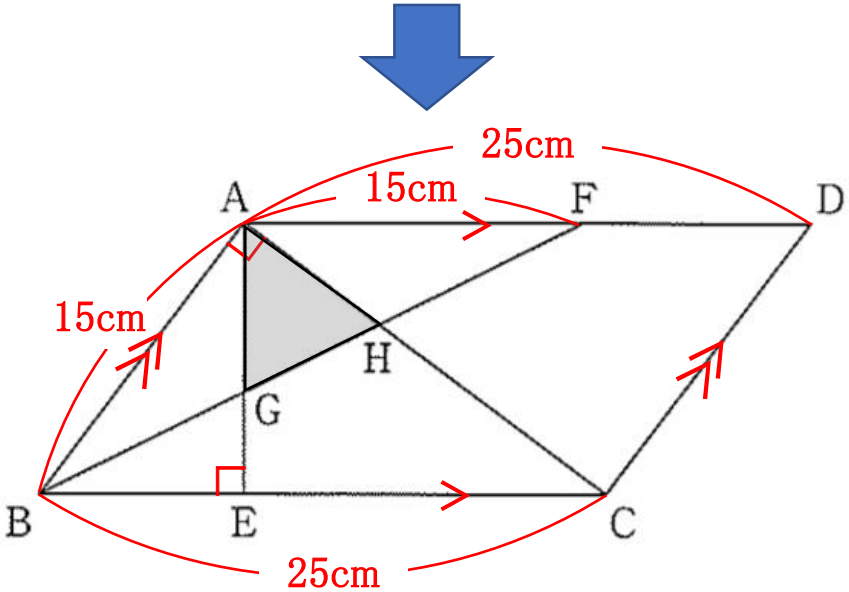
(ウ) 右の図3のような平行四辺形ABCDがあり，辺BC上に点Eを辺BCと線分AEが垂直に交わるようにとり，辺AD上に点FをAB＝AFとなるようにとる。

また，線分BFと線分AEとの交点をG，線分BFと線分ACとの交点をHとする。

AB＝15 cm，AD＝25 cm，∠BAC＝90°のとき，三角形AGHの面積を求めなさい。

図3





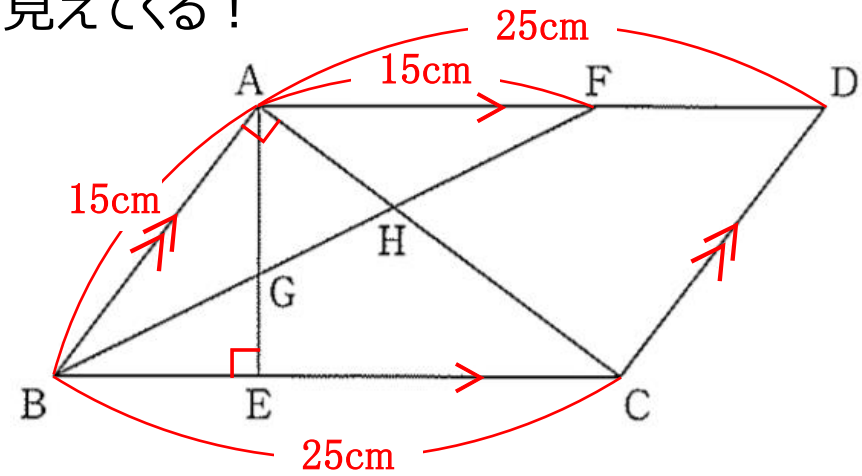
令和2年度　神奈川県公立高校学力検査問題（数学）
大問3（ウ）より

入試問題から逆算する！

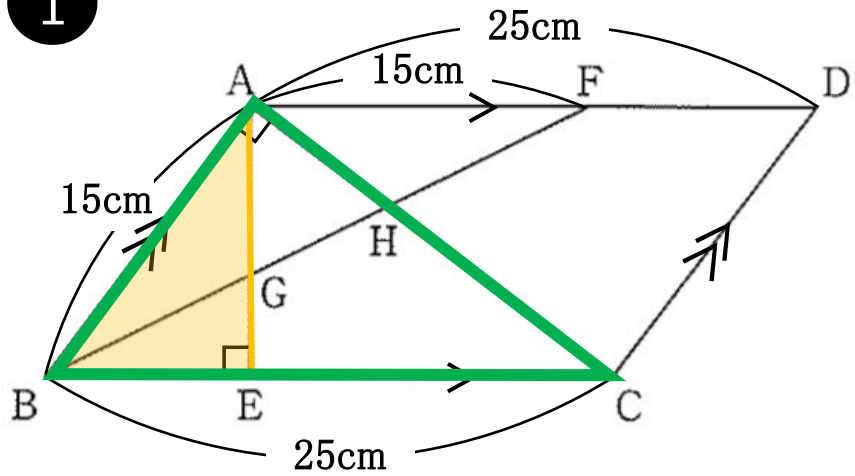
©Benesse Corporation.All rights reserved.

中学校で身につけたい思考力・判断力・表現力（1）

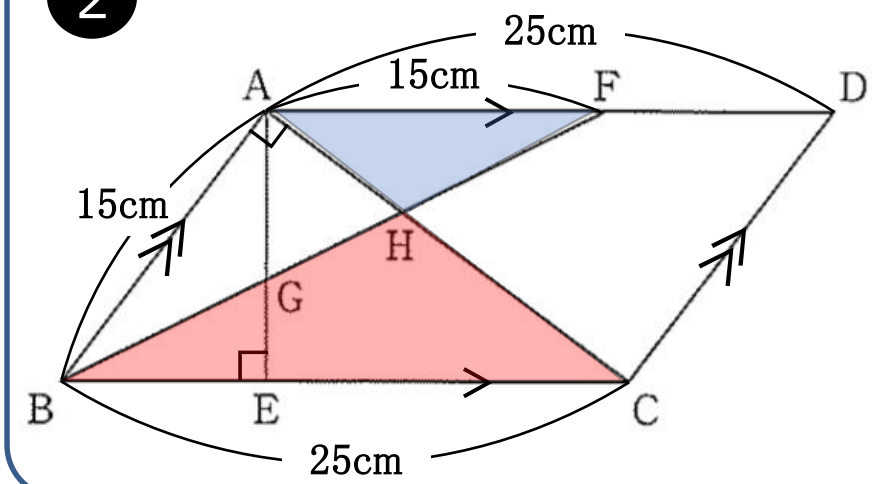
■図に書き込むことで，**図形の関係性**が見えてくる！



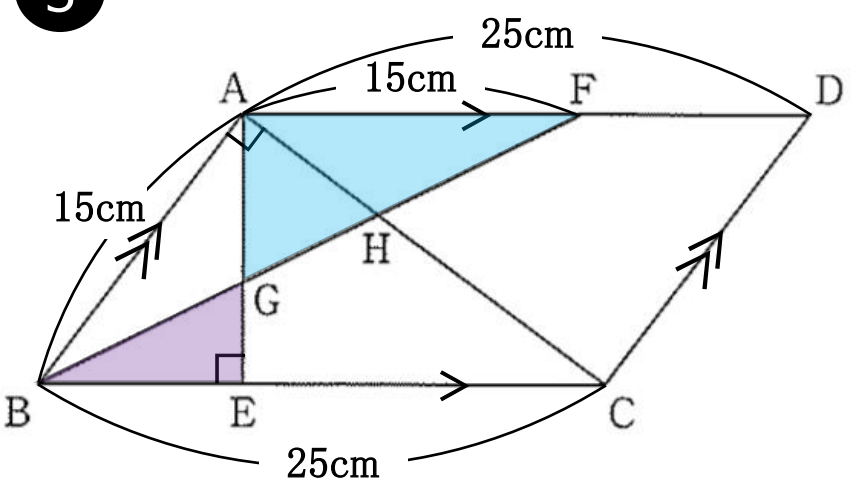
1



2



3



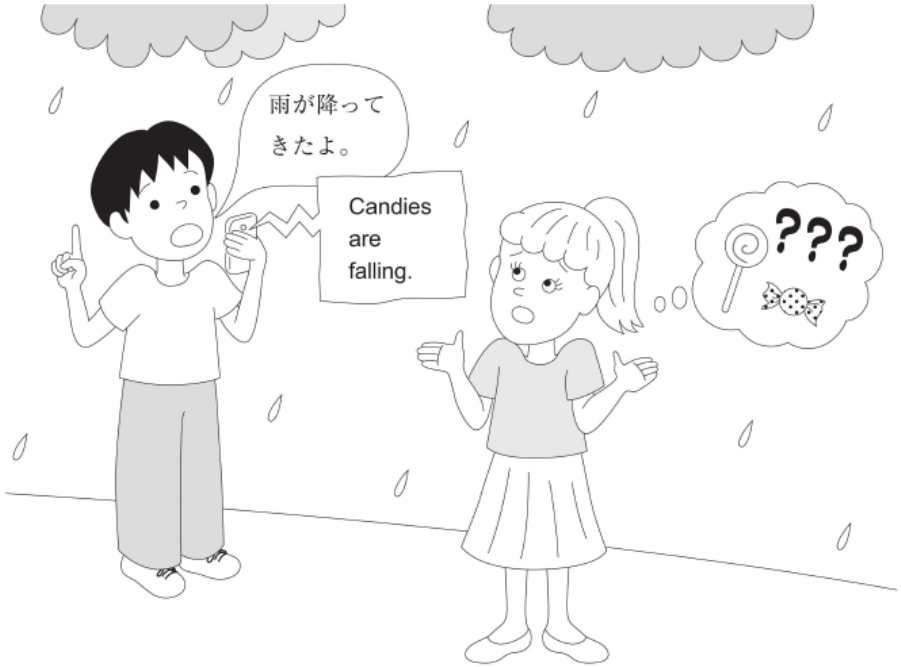
©Benesse Corporation.All rights reserved.

入試問題から逆算する！

中学校で身につけたい思考力・判断力・表現力（2）

■中学校で学習する単語・文法を活用して、自分の考えを表現する！

4 次のイラストに描かれた状況を説明したうえで，それについてのあなたの考えを**50語以上の英語**で書きなさい。ただし，左の人物が手にしているものは自動翻訳機である。英文は**二つ以上**にしてもよい。なお，「,」「.」「!」「?」などは語数に含めないものとする。また，I'llのような「'」を使った語やe-mailのような「-」で結ばれた語はそれぞれ1語と扱うこととする。



令和2年度　東京都立日比谷高校自校作成問題（英語）
大問4より

©Benesse Corporation.All rights reserved.

中学校で身につけたい思考力・判断力・表現力（2）

英語の例

- 「書きたい内容」よりも「確実に書ける内容」を選ぶ。
- 中学で学習する単語・文法を使い，条件に合う正確な英文を書く。
- ふだんから英語を書く習慣を身につける。

〔解答例〕

The boy is using a machine that puts Japanese into English. He wants to tell the girl that it's raining, but the machine doesn't work well. The girl doesn't understand what he means at all. It's important to try to speak without using machines for good communication. You should not be afraid of making mistakes. (55 words)

令和2年度　東京都立日比谷高校自校作成問題（英語）正答表より

©Benesse Corporation.All rights reserved.

主体的に学習に取り組む態度（1）

■「主体的に学習に取り組む態度」の評価

２つの側面を評価

①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする側面。
②①の粘り強い取組を行う中で，自らの学習を調整しようとする側面。

具体的な評価の方法

ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察や、児童生徒による自己評価や相互評価等の状況を教師が評価を行う際に考慮する材料の一つとして用いることなどが考えられる。
その際、各教科等の特質に応じて、児童生徒の発達の段階や一人一人の個性を十分に考慮しながら、「知識・技能」や「思考・判断・表現」の観点の状況を踏まえた上で、評価を行う必要がある。

※平成31年3月29日文部科学省初等中等教育局長通知「小学校,中学校,高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」
平成31年1月21日文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会「児童生徒の学習評価の在り方について（報告）」より作成

■「自らの学習を調整する」
自分の学習の進め方について試行錯誤するなど、より良く学ぼうとする意欲をもって学習に取り組む態度が大切！（例）「ふりかえりシート」

■「主体的に学習に取り組む態度」は他の観点から切り離して評価されるものではなく、「知識・技能」や「思考・判断・表現」の状況も踏まえた上で評価される。

©Benesse Corporation.All rights reserved.

主体的に学習に取り組む態度（2）

5段階の評定は**定期テスト**だけで決まっているわけではない！
授業中の取り組みや**提出物**なども評価に影響

授業中の取り組み		提出物
授業プリント		課題プリント
小テスト		ワーク提出
発表・発言	ノートまとめ・提出	レポート提出
実技テスト（例：歌唱・運動）	調べ学習	作品などの提出
グループ学習	自己評価（ふりかえりシート）	定期テストのやり直し

※中学校や先生によって異なります。

2020 ベネッセ
教育情報
フォーラム

Benesse

中学準備セミナー　東京都

《第3部》
中学校3年間の学習戦略と学習計画

©Benesse Corporation.All rights reserved.

今後の対策

中学校3年間の学習戦略

東京都

時期	中１	中２		中３			
		4～12月	1～3月	4～6月	夏休み	9～11月	12～2月
戦略テーマ	基礎学力の養成 学習習慣の確立		総復習	内申点獲得	総復習	受験対策＋ 内申点対策	直前対策 総仕上げ
難関校対策＋α	いろいろな考え方を身につける 応用力養成			（余裕があれば） 復習／先取り学習		自校作成問題などの 過去問演習	
学習の重点ポイント	定期テスト対策 ↕ 日々の学習 毎回の定期テストを目標として、学習した単元の内容を確実に定着させる		学年末テスト対策	定期テスト対策		定期テスト対策 ↕ 時期により切替	苦手教科対策 ↕ 演習・復習の反復
			受 験 対 策 中1・中2復習 苦手教科対策		総復習	重要単元 総合演習 過去問演習	
志望校選択	仮決め		情報収集期	会場模試・実力テストなど		絞り込み期	最終決定期

©Benesse Corporation.All rights reserved.

各学期の学習のポイント

1 学期の学習（中1・中2・中3）

（1） **内申点対策に集中**する。（内申点は学年始めの1学期に獲得する）
授業中の取り組み・提出物などにも力を入れて、ペースをつかむ。

（2） 1学期の学習は、2学期以降の内容につながる基礎学習が多い。
毎回の定期テストを目標にして、基礎学力と学習習慣を身につける。

2学期の学習（中1・中2）

※中3の2学期以降は，前頁を参照

（1） 内申点対策に集中するのは1学期と同じ。

（2） **苦手教科に時間をかける**ように。2学期になると学習内容も難しいものが増えてくるため、苦手教科・分野が目立つようになる。

3学期の学習（中1・中2）

（1） 試験科目が増え、試験範囲が広くなる学年末テストは「入試の予選」。
12月・冬休み以降は、**総復習と苦手教科の対策**に集中する。

（2） 学年末テストが終わっても、3月中は総復習と苦手対策。

©Benesse Corporation.All rights reserved.

学習計画を立てる！

学習計画のポイント

（1） **１週間単位で「やること」を洗い出し**、リストをつくる。
毎日の学習を進めながら、リストをチェック。修正は土日を利用。

（2） **苦手な教科ほど時間をかける**ような計画にする。

（3） **集中力維持**のため、時間割はできるだけ不規則に。
【例】漢字15分→数学の問題集1時間→社会の暗記30分・・・など

（おまけ） テストや宿題が重なったときはどうする？

《例題》 ある月の予定

※「実力」・・実力テスト

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
↑ 今日													定期テスト			部活	実力	提出物

©Benesse Corporation.All rights reserved.

志望校合格に向けて

《中1・中2から取り組んでおきたいこと》

（1） 常に**最新の情報**をチェックする習慣をつける。（何が変わるのか、を明確にしておく）

（2） 高校入試では、内申点・学力検査点のどちらも重要な選抜資料だが、中1・中2は**定期テストを目標**に日々の学習を進め、**基礎学力**と**学習習慣**をしっかり身につける時期。

（3） 高校入試は中学校3年間の学習の積み上げ。**2学期は苦手教科**の学習に、**3学期**は学年末テストを活用して**総復習**に時間をかける。

（4） 週単位での**学習計画**をつくる。やるべきこと→できたことのチェックを毎週繰り返すことで、受験学年での学習のペースをつくる。

MEMO